

赤平・歌志内市民のみなさま

ごまる

赤歌署50ありがとう 新「赤歌警察庁舎」への決起大会

主催者代表：赤平・歌志内市防犯協会

立春の候、皆様におかれましては 益々ご清栄のこととご察し致します
日頃 赤平・歌志内市民の安全・安心と赤歌警察署にご協力賜り誠に感謝申し上げます
令和6年5月に警察署の統合再編成が報道されました
いよいよ今年4月より滝川警察署との統合を迎えます

赤歌警察署の歴史を振り返りますと

- ・明治23年(1890年) 奈井江村歌志内請願派出所が起源です
- ・昭和23年(1948年) 自治体警察として歌志内警察署と赤平町警察署がそれぞれ設立されました
- ・昭和29年(1954年) 警察法が改正され、双方が北海道警察札幌方面の歌志内警察署および赤平警察署となりました
- ・第1次エネルギー改革により、炭鉱閉山が相次ぎ両市は道内警察署統合第一号、昭和51年(1976年) 赤歌警察署の誕生でありました
警察署を設置され78年間、赤歌警察署から50年間経ちました

赤平の歴代警察署長に於いては自治体赤平町警察署、川島寛治氏から赤平・赤歌署時代の結びは、新井伸昭氏までに48名の方が在籍されました
防犯や交通安全等、警察業務に係わる職員数は延べ3,000人以上の方で
永き歳月135年にわたり市民皆様の生命と財産を守り、地域の安全や治安維持を目的に
赤平・歌志内市のために日々ご尽力頂戴いたしました
改めて最後の「署」となりました、赤歌署50年に感謝とお礼を申します

さて、4月1日より、小規模署「赤歌警察庁舎」となりますが、2年前の不安視は「地域の防犯が維持できるか不安」「高齢者の特殊詐欺やクマの出没の心配」「緊急時の対応がどうなるか」など「署」としての存続を求める声は根強くありました
再編整備統合による、犯罪・事故への対応の迅速化、スケールメリットを活かした警察署の機能強化とパトロールの強化、駐在所の不在解消、自治体・関係団体との連携維持、分庁舎の機能をフル回転した地域に根ざした警察力の配置に期待するところです
私たち地域住民は時代状況を踏まえて、犯罪・交通事故などのない危害被害防止の啓蒙活動がさらに求められています
明るい社会づくり市民生活の安全を図るため、無事故・無災害思想の普及高揚活動の推進などを通し、健全な社会秩序を確保することが大切です

新「赤歌警察庁舎」の治安行政が変わる

この大きな転換期に「オール赤歌 安全・安心をめざす」の標題で、講師に
(公)北海道防犯協会連合会 理事長 五十嵐敏明氏をお招きし講演開催
市民・行政・各団体の方と、新たな決意を考える決起大会を企画いたしました
どうか、この趣旨にご賛同をいただき、皆様のご参会をお待ち致しております

記

日時：令和8年3月23日（月）16時～17時15分

場所：赤平市交流センターみらい（4Fかたらいホール）

後援：赤平市、歌志内市、赤平市議会、歌志内市議会、赤歌警察署
主催団体：赤平交通安全協会、歌志内市交通安全協会、赤平防犯協会、歌志内市防犯協会、赤歌地区暴力追放運動推進協議会、赤歌地区安全運転管理者協会、中空知地方安全運転管理者事業主会、赤歌警察官友の会、赤歌警察署少年補導員連絡協議会、赤歌警察署協議会、赤歌地区被害者支援連絡協議会、赤歌地域交通安全活動推進委員協議会、地域安全活動推進委員、赤平市町内会連合会、歌志内市町内会連合会

参加の方は事前に申し込み下さい

問い合わせ先 赤平防犯協会（植村建設内）山道 功、佐藤大河

TEL 090-7644-3141 & 0125-32-3141